



歓迎 第14回 全国中学校駅伝大会
2006 中学校駅伝の聖地山形へ再び 開催日(2月18日) 会場(山形県)

鏡石中学校男子チーム 初出場で25位

～来年へ繋げる走り～

全国大会各選手の記録

区間	氏名	学年	タイム	順位	
				通算	区間
1区	佐藤 優彰	3	9分44秒	36	36
2区	西勝 拓也	2	9分44秒	33	32
3区	鈴木 悠太	3	10分2秒	35	31
4区	鈴木 勇真	2	9分59秒	33	26
5区	斎藤 一樹	3	9分53秒	28	7
6区	角田 一剛	3	9分42秒	25	10

第14回全国中学校駅伝大会は、12月16日(土)山口県の山口セミナーパーククロスカントリーコースで行われました。男子は、6区間18区間で競われました。鏡石中学校は、初出場ながら、全国の強豪相手に健闘しましたが、59分4秒という記録で25位という結果に終わりました。



3区の鈴木悠太さん

チーム一丸の走り

序盤こそ出遅れるレース展開となりましたが、5区の斎藤樹さん(3年)が5人抜き区間7位と好走しました。県大会で劇的な逆転優勝の立役者、アンカーの角田剛さん(3年)が、区間10位の力走を見せ、25位でゴールしました。選手、関係者の皆さんお疲れ様でした。そして、応援していただいた町民の皆さんありがとうございます。



堂々の入場行進

亥



今年、亥年 十二支の最後の干支です。

イノシシは、日本の南部、本州や四国、九州地方などに生息しています。イノシシは食を求めて人里に現れ、栗や芋、稲などを食べてしまいます。芋は鼻鏡を巧みに使って掘り起こし、栗は牙で穴を開けて食べます。また、ぬたを打つといって、体に泥を塗る習慣があるので、田んぼや畑、菜園を荒らすこともしばしばです。

イタリアのフィレンツェにイノシシのブロンズ像があります。これと同じものが東京駅の地下街にもあります。これを見るだけでもちやうとイタリアを味わるかもしれません。このイノシシの口からお金を入れて下にある箱に入れば、幸せになれるという言い伝えがあります。

イノシシに関することわざ四字熟語といえば「猪突猛進」。「周囲の人や状況を考えずに、つことに向かって猛烈な勢いで突き進むこと」です。何事も一生懸命取り組みたいものですが、周りの人や状況に常に気を配ることも、忘れないようにしたいものです。

今年は、僕たち、私たちがの年



鏡石町立第一小学校 6年2組
面川祐太くん



鏡石町立第二小学校 6年1組
小林美咲さん

二月に一小の体育館が完成します。卒業式が楽しみです。多くの今年の抱負は、積極的に体を動かすことです。

私は中学校に行く前に頑張りたいのは漢字です。小学校で習った漢字をちゃんと覚えて中学校に行きたいと思えます。

